

令和8年度日本赤十字社国際救援・開発協力要員集中英語研修 開催要項

1. 目的

本研修は、国際救援活動に従事するために必要な英語力を身につけることを目的とする。本研修参加者は、英語を通じて現地の人々とのコミュニケーション能力を高め、現場での業務に必要な言語スキルを強化することができる。研修を修了したのちできる限り早期に国際救援・開発協力要員研修ⅡIMPACTまたは保健医療 ERU 研修（以下、「国際要員登録研修」という）を受け、国際活動の実務に臨むことを前提とする。

2. 本研修の目標

- ・国際要員登録研修受講のための語学要件が、「CEFR B2 以上」に変更されたことに伴い、本研修の目標点数を TOEIC800 点とする。また、本研修エントリー時の TOEIC スコアは 600 点とする。

3. 実施施設

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

4. 研修スケジュール

○エントリー：2026年4月30日（木）まで

○集合研修：2026年7月1日（水）から8月28日（金）まで（土日祝日を除く）

英語教育業者によりプログラム化され実施し1日あたり5-6時間程度の学習時間を見込んでいる。前半は「リスニング」「リーディング」「語彙」「文法」4つを中心に学習を開始する。参加者により弱点や強化したい課題は異なるため、必要に応じて国際救援要員が相談相手となり自己学習もサポートする。前半は TOEIC 試験における点数向上を目的とする期間とする。後半はプレゼンテーション・ディスカッションを多く取り入れた英語による発信を行えるための教育時間とし実践力を養成する。

※6月頃、受講生と個別に受講日を設定し、1日のオンライン事前研修を予定していること。

○8月末 TOEIC テスト

登録研修への評価のためのテストとしての位置付で TOEIC のスコア 800 点を目指すこととする。

5. 応募要件

以下をすべて満たす日本赤十字社支部・施設に所属する職員6名程度。なお、「国際要員（※病院 ERU 派遣限定）」として既に登録されている職員についても、以下要件を満たしていれば応募できること。

- ・職務経験が通算5年以上あること（日赤以外の職務経験を含む）
- ・赤十字の国際活動に従事する意思があること

- ・ TOEIC スコア 600 点以上 730 点未満
- ・ 本研修終了後の国際要員登録研修等への参加についても、併せて所属長（院長や所属上長等）から内諾を得ていること

【必要書類】

- ①研修申込書（別紙 1）
- ②履歴書（別紙 2）
- ③小論文「国際救援・開発協力活動と私」（800 字程度・word 文書）
- ④英語レベルを証明する試験結果の写し（締切日より 2 年以内の一番高いスコアを提出すること。スコアレポートがあることが望ましい）
- ⑤インタビュー希望日程回答票（別紙 3）

6. 費用負担

- (1)集合授業料：国際医療救援事業交付金より充当
- (2)教材費・TOEIC-IP 受験料：研修生自己負担
- (3)宿泊費・交通費・光熱費等：研修中の処遇については研修生所属施設の判断に委ねる
※宿泊施設については、各自で確保すること。

※授業料以外の本研修参加にかかる費用（教材費・宿泊費等）は国際医療救援事業交付金の交付対象外であること。

7. その他

- (1)研修生は 4～6 名とする。応募者多数の場合は、書類及びインタビューをもって選考する
場合があること。研修生が 4 名に満たない場合、本研修会の開催を見合わせる場合がある
こと。
- (2)研修開始後、研修生の受講態度、自己学習状況が不良であると認められる場合、研修の参
加資格を途中で喪失する。
- (3)語学研修期間中に当院にて開催する国際医療救援関係の行事に参加することがある。

8. 問い合わせ先

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

国際医療救援部 担当 越智、白崎

電話：052-832-5467（直通）

Email：kokusaikyuen@nagoya2.jrc.or.jp